

議会だより



比屋定中学校閉校式



久米島西中学校開校式



一般質問	2
平成 19 年度会計別予算額	12
平成 19 年度予算・グラフ	12
日豪EPA交渉に関する要望	12

一般質問

住みよいまちづくりを目指して!

本定例会での一般質問は、3月12日に12名が登壇しました。

町職員定員の適正化は？

勸奨退職制度で対応



上里 総功 議員

上里議員 行政改革のためこれまで職員及び特別職の給与の適正化、行政経費の削減、自主財源の確保などの行政改革に取り組み、また、議員定数の見直しも実施されようとしている。そこで、久米島町集中改革プランの定員管理の適正化について伺いたい。

平良町長 集中改革プランでは、定員管理の数値目標として、平成一七年四月一日現在の職員数二二三名から平成二二年四月一日までの五年間で二五名を削減し、二〇八名とする計画あり、平成一九年四月一日現在で一八名削減を達成している。今後は、集中改革プランの勸奨退職者数、新規採用者数を上方修正し、定員の適正化と職員の新陳代謝の促進による職場の活性化に取り組みたい。

一般質問通告一覧表

上里総功議員

- 一、定員管理の適正化について
- 二、赤土等流出対策協議会について

仲村昌慧議員

- 一、組織の危機管理について
- 二、課長級の女性登用について

本永朝辰議員

- 一、道路整備について
- 二、給食費未納について

幸地良雄議員

- 一、職員の意識改革と能力開発について
- 二、新エネルギー対策について

内間久栄議員

- 一、農業振興について
- 二、漁業の振興について

翁長英夫議員

- 一、職場の活性化と意識改革について
- 二、財政改革について
- 三、入札制度見直しについて

真栄平勝政議員

- 一、大岳小学校体育館雨漏れについて

國吉弘志議員

- 一、潮害防風林の管理について
- 二、公園整備について

平田勉議員

- 一、定住化と雇用の確保について
- 二、交通体系の整備について
- 三、後継者育成について

宮里洋一議員

- 一、災害時の避難道の整備について

上江洲盛元議員

- 一、畜産業(牛)の後継者育成について
- 二、学校給食費の徴収について
- 三、久米島射爆撃場水域の返還について
- 四、町長と町民との対話について

仲原健議員

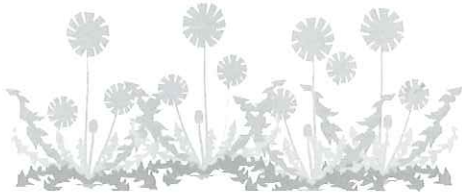
- 一、奥武島バーデハウス東側の植栽公園整備管理について
- 二、町営駐車場の維持管理について

赤土等流出対策協議会の活動状況は？

チラシ等による広報活動を行っている

上里議員 合併後の赤土等流出対策協議会の活動状況について伺いたい。

平良町長 平成一七年五月に協議会を立ち上げ、現在は、土地利用者参加による赤土等流出総合対策開発事業を活用し、赤土流出防止板の設置事業、グリーンベルト及び防風林事業、緑肥推進事業などの他チラシによる広報活動を行っている。



職員の不祥事の 対応について

徹底して事件を究明し、 公表する



仲村 昌 慧 議員

仲村議員 久米島においても合併前、合併後と職員の公金による不祥事が発生した。これまでの対応は懲戒処分の基準によって処分され、監督責任として三役や課長の減給処分で責任が執られてきたが、情報は開示されず、公にされることはなかった。

問題が発生した場合、情報を隠さず、公開する考えはないか、その対応について町長の見解を伺いたい。

平良町長 不祥事の件は、組織のあり方の問題だと思う。まず、末端の職員から首長まで、全くそういう危機感をもつてないことに原因があると思う。これまでも職員に対しても、私的な部分を排除し、久米島町のために行政事務を行うことを随時教育してきた。万が一、不祥事が起こった場合には事件を徹底究明し、広報誌やホームページで町民の皆さんに公表する。

課長級に女性登用を！

推薦が得られれば可能

仲村議員 政府は、社会の各分野の指導的地位に占める女性の割合を二〇二〇年までに少なくとも三〇%に拡大するとの政府目標をより明確化し、課長級以上に女性登用を政府部門で実現を図ると共に、地方自治体や民間の企業、団体にも協力を呼び掛けるとしている。本町では、現在課長級に女性が一人もない状況である。課長級に女性を登用することについて町長の所見を伺いたい。

平良町長 確かに各自治体には管理職に女性を登用する動きがある。厳しい状況の中を部下を引っ張っている強い管理者が求められている中、久米島町においては、私の方針で昇任や管理職への登用は年功序列を廃止し、投票による推薦方式を採用している。その中で推薦を得ることができれば登用も可能である。

行き止まり道路の 接続を！

私道であり、今の財政状況では厳しい

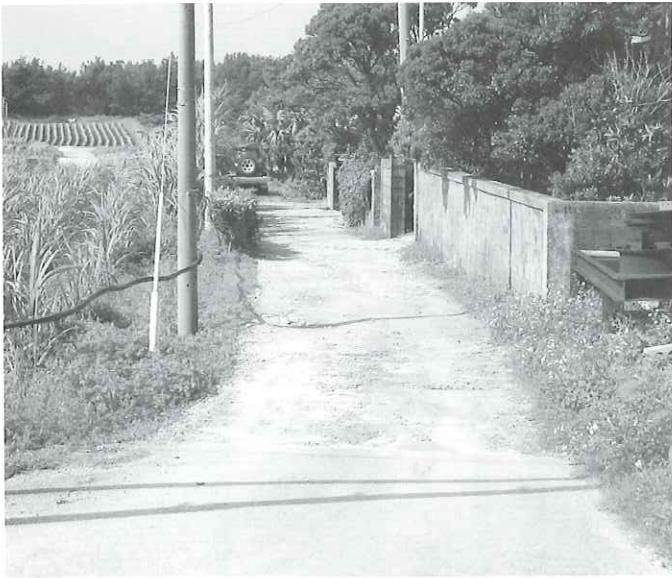


本 永 朝 辰 議員

る。そこを前の道路に接続することはできないか。

平良町長 現地を調査したところ、私道であり、用地買収等地権者の同意が必要となる。今の財政状況では整備は難しい。

本永議員 大原下線の末広テント横から南に通じる道路が行き止まりになってい



末広テント横の道路

給食費未納者の状況は？

久米島町は県平均より高い

本永議員 県内の小中学校で二〇〇五年度給食費を納入していない児童生徒の比率は、全国平均の約六倍の六・三％に上り、未納率も三・八％と全国ワーストだったことが、文部科学省が公表した初の全国調査で分かった。そこで次の点について伺いたい。

①久米島町の未納額はいくらか。

②久米島町は県内でどの位置にあるのか。

比嘉教育長 ①本町の平成一七年度の給食費の未納額は一八七万二千一六五円となっている。

②本町の未納の児童生徒数の割合は七・三％で、沖縄県平均の六・四％より〇・九ポイント高く、未納額の割合は五・三％で、沖縄県平均の四％より一・三ポイント高い状況となっている。

職員の意識改革・能力開発の方策は？

研修・職場内での実務教育を実施



幸 地 良 雄 議員

幸地議員 従来は国が施策を指導し、全国均一に整備が進められてきたが、これからは地方の時代と地方分権ということで、地域づくりは地域がそれぞれ独自の課題を設定し、それに合わせた政策を展開していかなければならない。これまで職員は、政策課題は上から与えられるもので、法律、規則、通達に従って能率よく執行すればよいと認識していたと思う。しかしこれからは、独自の発想と能力いかんによって地域の発展があるものと思う。町長は職員の意識改革及び能力開発について、どのような方策を持っているか。

平良町長 基本的には、研修の充実と職場内における実務を通じた教育である。研修については、自治研修所や全国市町村アカデミー等への派遣研修、沖縄県等への実務研修派遣を継続して行う。職場内における実務研修は、町長自らリーダーシップを発揮し、管理職の意識改革を図っていく。

新エネルギー導入の考えは？

久米島町新エネルギービジョンに基づき進める

幸地議員 今や全国的にエネルギー対策として太陽熱発電、風力発電、バイオ発電等のクリーンエネルギーがクローズアップされている。これまでエネルギーの基本となっている石油は資源が有限であり、最近の価格高騰で住民生活を著しく圧迫している。町内の一般家庭でも既に太陽光発電システムを導入し、光熱費節減に効果を出しているようだ。

①町は新エネルギー開発導入について調査検討したことがあるか。

②バーデハウスの風力発電システムを導入するとあつたが、どうなっているか。

平良町長 ①平成一六年度に新エネルギー調査検討委員会を立ち上げ、平成一七年及び一八年度に久米島町新エネルギービジョンを作成し報告書を出している。

②バーデハウスの風力発電については、立地条件が良く十分採算が合うということで、電気昇温貯湯槽ハイブリッドシステムとの併用導入を検討している。

主要産業と位置づけた農業の具体的な振興策は？

農協と連携し、農家の育成・後継者の育成に取り組む



内間 久栄 議員

内間議員 町長は施政方針で町の基幹産業である農業を主要産業と位置づけ、積極的に振興を図っていく考えのようだが、次の事についてどのような計画があるのか伺いたい。

①さとうきびの振興について、今後の作付け計画はどのようなになっているか。

②野菜、花卉について、担い手農家の育成、後継者育成はどのようにするのか。

③葉たばこ栽培について、さとうきびの輪作体系を維持しながら地力を高め、病害虫の防除対策に努めるとのことだが、具体的にどのようにするのか。

平良町長 ①さとうきび振興については、平成一九年計画においては、作付面積は

一二五八ヘクタールで、その内、収穫面積は一〇二八ヘクタール。一〇アール当たりの収量は、夏植六・三トン、春植四・四トン、株出四・九トンを見込んでいます。一戸当たりの平均収量については約五〇トンを見込んでいます。

②野菜・花卉の担い手農家の育成、後継者の育成については、JAの生産部会

や花卉農協久米島支部と連携し、取組みをしていきたいと考えています。基本的には、現在の生産農家が、安定した所得が確保できるように、模範的な生産農家の育成を図っていきたい。具体的には、最新情報、栽培技術や農業講座の開設など、勉強ができる環境づくりに取り組んでいきたい。

③葉たばこの栽培については、過去二三年は天候不良が続き、全体的に疫病が発生し、生産量・品質に大きな打撃を受けている状況にある。この疫病を徹底的に駆除するため、町から農薬代の一部を助成し、三年計画で土壌消毒を行っていく予定である。

さとうきびの輪作体系による地力増進対策については、これまで生産農家が自助努力により取り組んでいるので、その輪作体系を今後も維持させていきたいと考えています。



葉たばこ

漁業振興の具体策は？

モズク栽培の安定生産できる環境づくり

内閣議員 漁業後継者の育成や所得の向上に積極的に振興を図っていく考えのようだが、その具体策を伺いたい。

平良町長 漁業振興については、モズク養殖栽培が順調に伸びているので、今後ともモズク養殖栽培が安定して生産できるような環境づくりを行っていききたい。その中で後継者育成ができるように、漁協と連携をとりながら進めていきたい。また、一本釣り漁業についても、バヤオの設置管理の問題等を改善しながら、安定した漁業ができるように、進めていきたいと考えている。

職場の活性化と意識改革の方策は？

目的・コスト・住民視点の意識改革を！



翁長 英夫 議員

翁長議員 民間企業では激しい競争の中にあつて、常に自己改革に努め、心の緩みは営業成績に跳ね返り、

倒産という憂き目を見ることから、従業員はひとつの目的意識をもつて創意工夫し、無駄を省いている。ところが、地方公共団体は、住民のための施策を行う特質から、競争という原理が生まれにくい。このことが職場の空気を沈滞させる原因となつていないか。

町長は、施策方針の中で、「久米島町の厳しい財政状況を变えるには、行政運営において役場の職員が変われば久米島町が変わる」ということを強調されたが、どういふ意識改革を必要としているのか伺いたい。

平良町長 久米島町職員の意識改革の必要な事項として、目的・問題意識の改革。コスト意識の改革。住民視点の意識改革があげられる。これを随時職員に指導し、活力に満ちた職場づくりを進めていく。

地方財政改革の推進内容は？

国から地方への税源移譲を

翁長議員 政府は、三位一体改革として、国庫補助負担金、地方への税源移譲、地方交付税改革を一体的に実施し、地方の財政的な自主性、自立性の向上を二〇〇六年度目標とした。構造改革を推進する中で、国から地方への三兆円の税源移譲という画期的な改革が行われた。この税源移譲を中心に三位一体改革を通じて行われた地方税に関する改革内容を伺いたい。

平良町長 三位一体の改革の下、行われる税源移譲の内容は、納税者が国へ納める国税を減らし、都道府県や市町村に納める地方税を増やし、国から地方へ税源を移すことです。これにより、平成一八年度の移譲額は所得譲与税で措置され、本町措置額は二千一〇四万円、平成一九年度は税制改正により所得税（国税）から個人住民税（地方税）へ移譲され、本町へは四千二〇〇万円余りの税源移譲が行われる予定である。

大岳小学校体育館雨漏り対策は？

設計業者や施工業者と協議中



眞栄平 勝 政 議員

眞栄平議員 大岳小学校体育館は平成一三年に建築され、落成時から壁の雨漏りが指摘されており、一カ所の雨漏りがあるが、今まで修繕されていない。その対策はどうかっているか伺いたい。

比嘉教育長 平成一六年度から現在まで述べ四回現場調査し、対策を講じてきたが、雨漏りを完全に止めることには至っていない。今後どのように雨漏り対策を講じればいいのか、現在、設計業者や施工業者と協議を継続している。



大岳小学校体育館

台風災害を受けた潮害防風林の復旧は？

早急に実施できるように国と調整中



國吉 弘志 議員

国吉議員 平成一六年度から海岸防災造成工事として防風林の植栽が始まり、平成一八年度事業もほぼ完了している。しかし清水浄化センター前から西への約二五〇メートルの間が台風の影響で保護柵が壊され、植栽された苗木がほとんど枯れており、早急に対策を講ずる必要があると思われるが、町長の考えを伺いたい。

平良町長 指摘の場所は、被害調査を終え、復旧に向けて国と調整中である。早急に実施できるように要望している。



潮害防風林（清水浄化センター隣接）

ふれあい公園整備を！

樹種を検討し、緑を増やすよう努力する

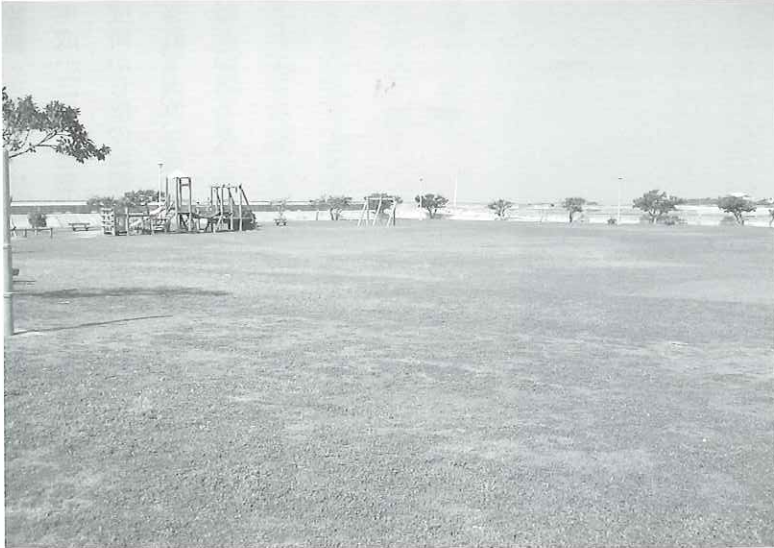
国吉議員 ふれあい公園は
地域住民の健康づくりや憩
いの場として、朝は早くか
ら晩の10時頃までジョギ
ングや歩け歩けで多くの方
々に利用され喜ばれている。
しかし、子どもたちの遊び
場、親子のふれあいの場と
しては、遊具が少なく、木
陰もほとんどない。町とし
て整備する考えはないか伺
いたい。

田端環境保全課長 今年度
の事業で、ベンチを備えた
屋根付きのパーゴラ三基を
設置する。

のとおりで、今後は樹種を
検討しながら緑を増やすよ
う努力する。

平良町長 ふれあい公園は、
住宅地に隣接して利便性が
良いこともあり、グラウンド
ゴルフや各種イベントなど
で多くの町民が利用してい
る状況にある。今後とも管
理はしっかりやっていく。
遊具については、財政状
況を考えた場合、増やすの
は難しい。

木陰が少ないことは指摘



ふれあい公園

雇用確保と定住の具体策は？

ゴルフ場開発、高速船導入、企業誘致等を検討



平田 勉 議員

平田議員 雇用の確保と若
年層の島外流出の歯止めが
久米島町の緊急の課題であ
る。町長は施政方針の中で、
「重要プロジェクト推進室
を設置し取り組む」として
いるが、ビジョンの具体的
な説明を求める。

平良町長 私は働く場がな
ければ島の活性化はないと
考えている。ゴルフ場の開
発に取り組み、雇用の確保
と観光客の入域増を目指す。

また、度重なる航空運賃
の値上げは島の経済に大き
な影響を与えているので、
高速船を導入し、渡航経費
の軽減を図りたい。

その他、企業誘致、新エ
ネルギの導入などに取り
組むために、雇用定住推進
室を設置する。

議会傍聴のご案内

次回の定例会は、6月19日～21日の予定です。
傍聴ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。
議会へのご意見、ご要望なども併せて承っております。

久米島町議会事務局 (098) - 985 - 7128

後継者育成の具体策は？

安定した所得確保ができる魅力ある産業の育成

平田議員 後継者育成の課題は、町長も施政方針の中で指摘をしている。今後の具体的な方策を伺いたい。

平良町長 基本的には、安定した所得が確保できるような魅力ある産業の育成が必要である。その中で生産技術の習得や経営感覚を身に付けた後継者を育成していく必要がある。

農業部門においては、農業情勢の最新情報の提供や栽培技術の習得、経営感覚を身に付けるための農業講座を開設するなど、常に前向きに勉強していけるような環境づくりをしていきたい。

紬については、織り子養成事業を支援している。

実施にあたっては、関係機関との連携を図りながら計画的に取り組んでいきたいと考えている。

災害時の避難道整備を！

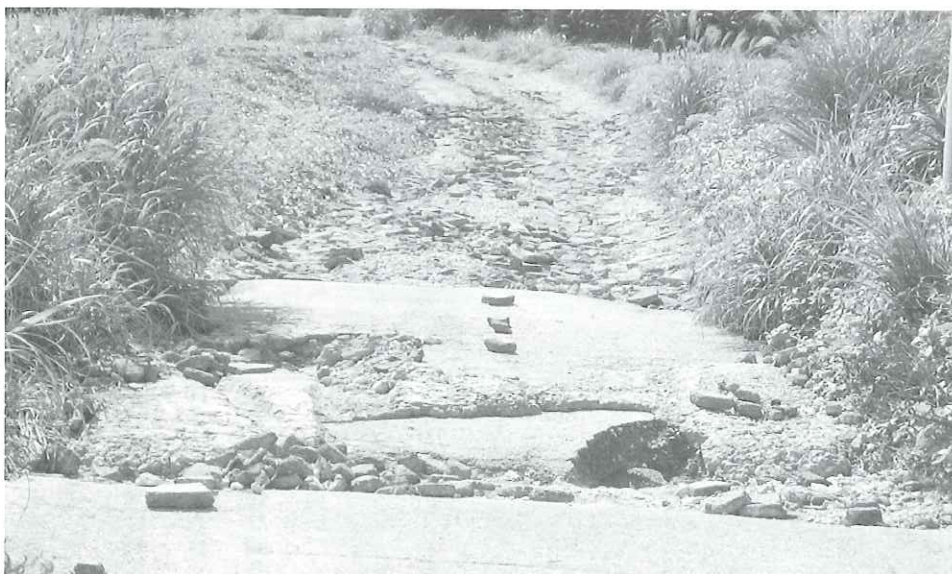
アスファルト殻等で補修を検討



宮里洋一 議員

宮里議員 具志川城跡から空港北側までの海岸道三・五キロメートルの間に、普通自動車の通れる避難道がない。久米島マラソンコースにもなっているが、万一災害が発生したときは、逃れることができない。具志川漁港を利用するにも不便であるが、町長の見解を伺いたい。

平良町長 字具志川から具志川漁港へ行く道路は、農道補修の際、コーラルで補修はしているが、勾配がきつく、降雨の度に洗掘されている。必要性は感じているが、事業での採択が厳しく、整備できない現状である。アスファルト殻等で補修したいと考えている。



字具志川に抜ける農道

未納者多い学校給食費の徴収方法は？

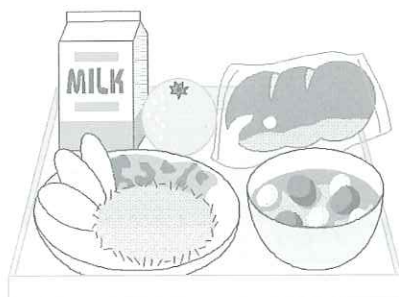
学校と連携し徴収対策強化を図り、収納率向上を目指す



上江洲 盛元 議員

上江洲議員 テレビや新聞等マスコミで全国的に給食費未納について大々的に報じられている。全国で総額二二億円の未納、沖縄は未納額六・三%で全国一。久米島町は一七年度は四・三六%未納、一八年度は一月未現在で二〇・四七%未納、一七年度は町財政から四%を補填している。

法律で給食費納入は保護者の義務となっている。給食費の全納の方策をみんなで見出したいものである。教育長に伺いたい。



比嘉教育長 現在、未納額の徴収対策として、督促状年四回の送付、口座振替の推進、分割納付の推進、年間を通しての電話督促、夜間の家庭訪問等を行い、徴収及び給食費の保護者負担についての説明を十分に引き、対策を図っている。

今後は、町の収納対策会議の中で徴収対策強化を図るとともに、学校との連携を強化し、収納率向上に取り組んでいきたいと考えている。

久米島射爆撃場水域の返還を！

漁協と協議し対応したい

上江洲議員 久米島射爆撃場水域の返還について、次の文面は、平成一九年一月沖縄県漁業組合連合会と沖縄県水産課との「漁業権切り替え等の基本方針に対する意見とその対応について」の抜粋である。「現在、久米島に一カ所だけ米軍による実質的な未使用の制限水域が存在すると思われるので（久米島射爆撃場水域）、これはハテの浜の近くである。要望があれば、地元や業界と連携し、ここでの計画樹立に向けて努力するつもりである」と、県は地元への要望を期待している。

町は漁民の生活と権利を守る立場から県と強力な交渉を展開し、当射爆撃場の返還を勝ち取るべきではないか。

平良町長 久米島射爆撃場水域はハテの浜も含んでおり、非常に困難な問題だと考えている。現状は、沖縄県の重要な観光地として、また久米島観光の目玉であり、大勢の観光客が利用していることと、漁民が自由なく漁業ができていない。返還を求めた場合の米軍や防衛施設局の対応を考慮しながら、漁協と協議し、慎重に対応したいと思う。



仲原 健 議員

「亀の館」東側の散策公園の整備管理を！

指定管理者を指導監督し、管理徹底を図る



奥武島バーデーハウス東側の植栽公園

仲原議員 奥武島の「亀の館」北側のパークゴルフ場横の散策公園が、五千七〇〇万円投じられて平成一七年三月に完成している。建設以来、整備が不十分でほとんど利用されていない状況である。町民にその存在すらあまり知られていない。整備をし、利用促進すれば、憩いの場としてすばらしい所になると思われる。また、バーデーハウスの利用

向上にもつながると考えられるが、いかがか。

平良町長 同区域の管理については、(株)オーランドを指定管理者にしている。質問の内容のとおり、現状は管理不十分などところがあり、充分に利用されていない。今後は指定管理者を指導監督し、管理の徹底を図る。

町営駐車場の維持管理の徹底を！

適正な駐車場利用を啓蒙する

仲原議員 旧具志川村中央

保育所跡及びふれあい公園西側二カ所の駐車場が、当初の建設目的の地域活性化から大きく逸脱していないか。次の点について明確にしてほしい。

①周辺住民の個人駐車場になっていないか。

②放置自動車が多く見受けられるが、その即時撤去は。

③改善策が講じられなければ、土地の有効利用のため、払い下げについても検討したらいかがか。

平良町長 ①二つの駐車場の建設目的は異なるが、保育所跡の駐車場は、新興通りの違法駐車による慢性的な交通渋滞の解消のため、またふれあい公園西側の駐車場は、公園付帯施設として公園利用者のために設置してある。しかし両駐車場とも個人的な駐車場として



ふれあい公園西側駐車場

の利用者が多く、一般利用者には多大な迷惑をかけているのが現状である。

今後は町民に適正な駐車場利用を啓蒙し、目的外利用をさせないように努力する。

②放置自動車の件は、所有者に対して徹底指導を行っている。

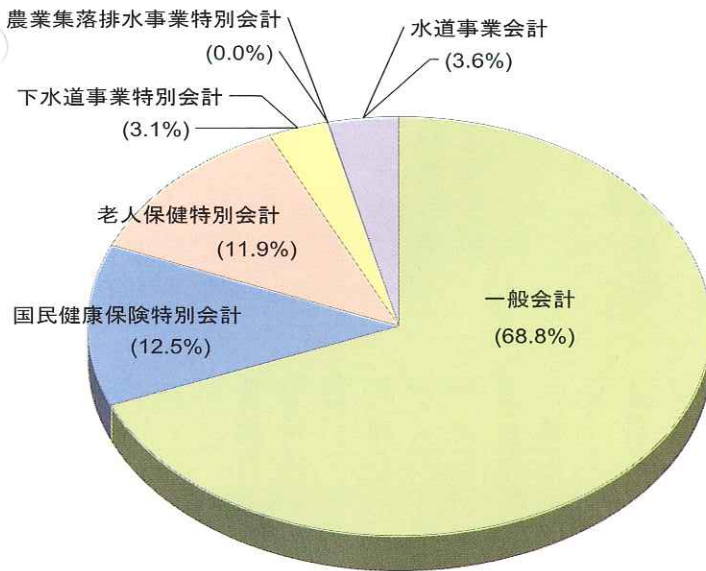
③土地の払い下げの件は、

ふれあい公園西側の駐車場は公園施設であり、公共性が高いため払い下げはできない。

旧保育所跡の駐車場については、地域として駐車場利用の位置づけ等を明確にし、払い下げにするか、管理委託にした方がよいかを検討する。

平成19年度会計別予算額

会計項目	平成19年度予算額	平成18年度予算額	比較
一般会計	60億4,677万4千円	68億8,381万円	△8億3,703万6千円
国民健康保険特別会計	10億9,557万円	10億2,787万3千円	6,769万7千円
老人保健特別会計	10億4,518万4千円	9億59万1千円	1億4,459万3千円
下水道事業特別会計	2億7,607万3千円	2億7,255万6千円	351万7千円
農業集落排水事業特別会計	398万9千円	382万4千円	16万5千円
水道事業会計	3億1,832万5千円	3億3,963万5千円	△2,131万円
合計	87億8,591万5千円	94億2,828万9千円	△6億4,237万4千円



3月定例会は3月9日～23日までの15日間の日程で行われ、新年度予算、条例の制定など、議案32件、報告6件、発議5件を審議しました。

また、予算審査特別委員会は3日間行われ、付託された6件の議案を審議しました。その結果、全ての案件が原案のとおり議決されました。

日豪EPA交渉に関する要望

昨年12月12日、日本政府と豪州政府は両国間の経済連携協定（EPA）を締結するための政府間交渉を始めることで合意した。

ところで、豪州から我が国への輸入状況を見ると、農林水産物輸入の占める割合が高く、しかも我が国にとって極めて重要な品目である米、麦、牛肉、乳製品、及び砂糖などが含まれており、今後、豪州政府は我が国の農業市場の開放を迫ることが懸念されている。

仮に、今後の交渉において、これら重要品目の関税撤廃がなされた場合、我が国の農業は甚大な打撃を被る恐れがある。

また、本県農業においても基幹作物であるさとうきびを初め重要な位置を占めている畜産業が壊滅的な影響を受けることが憂慮されている。

よって、国におかれては、本県農業の安定的、持続的な営農を進めるため、下記の事項の確保について断固とした対応がなされるとともに、豪州側が我が国の重要品目の柔軟性について、十分配慮しない場合は交渉の中断も含めた判断を下されるよう強く要請する。

記

- 1 米、麦、牛肉、乳製品及び砂糖などの重要品目の関税撤廃は、我が国の農業を崩壊させ、地域経済に大きな影響を与えるものであることから、日豪EPA交渉においては、これらの重要品目を除外するなどの例外措置を確保すること。
 - 2 本県のさとうきび産業及び畜産業が今後とも安定的・継続的に営まれるよう、日豪EPA交渉においては、さとうきび及び畜産などの品目を関税撤廃の例外品目とすること。
- 以上、決議する。

平成19年3月23日

沖縄県島尻郡久米島町議会

提出先

内閣総理大臣、外務大臣、財務大臣、農林水産大臣、
経済産業大臣、内閣官房長官、
沖縄及び北方対策担当大臣